

第78号 **社協だより**

笑顔

令和5年11月1日発行
[天草市社会福祉協議会]

「生涯青春」



令和5年9月18日(月)敬老の日、天草市民センターで『第11回 あまくさシルバーファッションショー』を開催しました。ゲストコメンテーターの由美かおるさんは、お互いに「二度惚れしました」とおっしゃる岩下 光さん、フツヨさんのお二人に「最高ですね！生涯青春という感じのお二人、これからも楽しくいきいきとお過ごしください」とエールを送られました。



» ステージ裏の様子



トピック記事

楽屋の横に長時間待機しているジェンソンさん親子を見かけた信見 茂社長 (Made-Bone-Japan) と由美かおる



ジェンソン・ドロティさんと息子のカールさん

さん、お二人がジェンソンさん親子に話しかけてみると、控室の中には沢山の人に行き交い、リラックスできないで待機していたとのこと。

それを聞いたお二人はご自身達の楽屋へ案内され、みかんが大好きなジェンソンさんのために信見社長は急遽みかんの手配をされ、談笑や昼食と共にされたあと、ファッションショーに出演されました。

改めて信見社長と由美かおるさんの思いやりと優しさにふれたひと時でした。



熊本県美容組合天草支部
支部長 松山 厚子 様



天草市社会福祉協議会
会長 馬場 昭治



ゲストコメンテーター
由美 かおる 様

平均年齢 87歳の輝く姿に感動

9/18(月祝) 第11回あまくさシルバーファッションショー

来場者 約700名の拍手に沸いた『あまくさシルバーファッションショー』、出演モデルのみなさんは思い出の衣装や華やかなドレスに身を包み、スポットライトを浴びていつも以上に輝いていました。

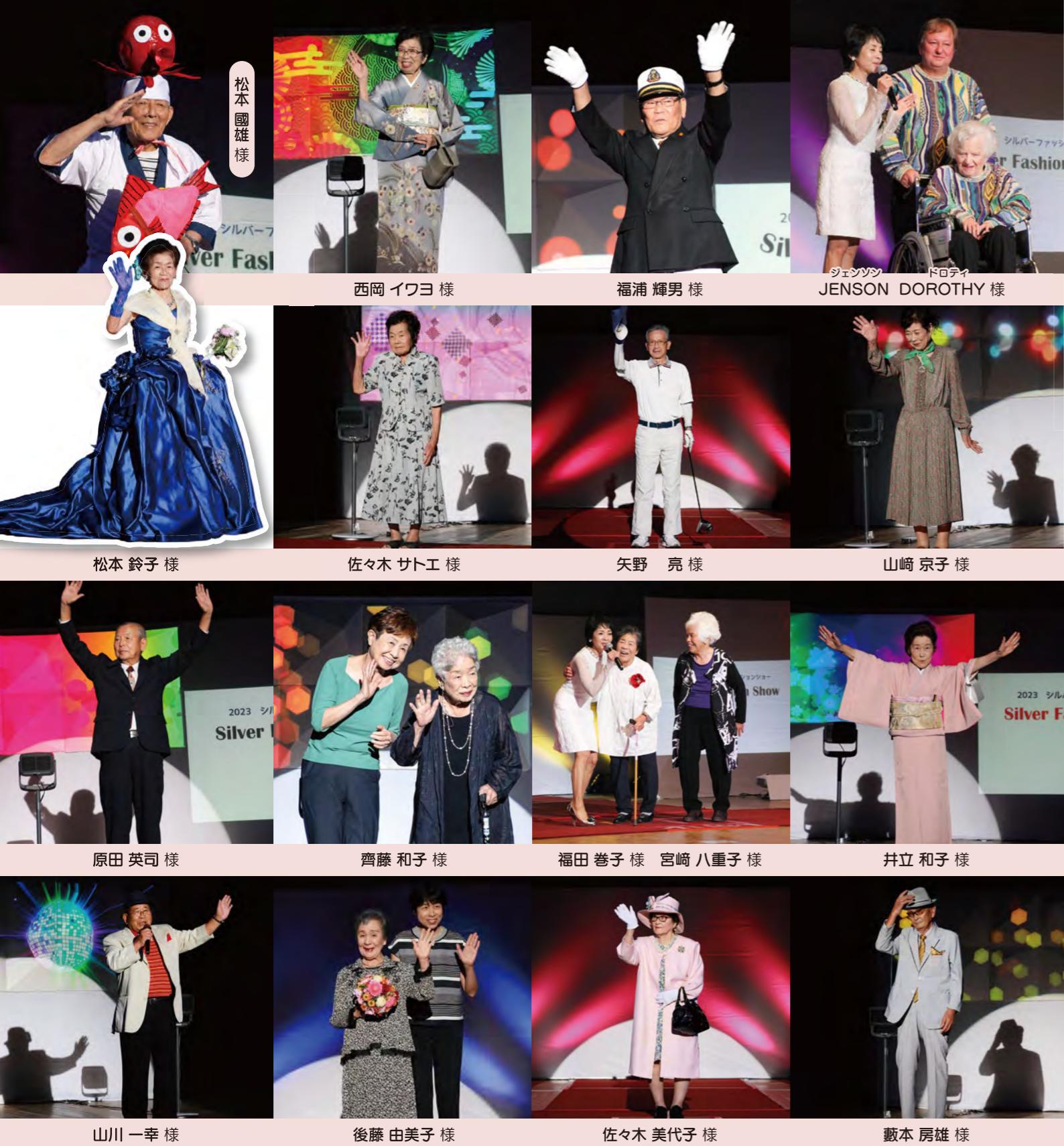
当日は朝から熊本県美容組合 天草支部(松山 厚子 支部長)の9店舗の美容師の方々にご協力いただき、メイクやヘアメイク、着付けをご担当いただきました。素敵な衣装に、普段体験できないプロの技術で更なる変身をとげ、華やかなステージを演出いただきました。

また、かわいらしいダンスと元気なパフォーマンスでステージを盛り上げていただいたのは、社会福祉法人 博園会 箱ノ水保育園(津田 博之 園長)の15名の園児たち。

「天草のみなさんのパワーを感じ、まだまだこれから『ひと花』咲かせるようなエネルギーを感じました」とゲストコメンテーターの由美かおるさん、最後に「人の和の素晴らしい心の優しさが伝わってきて幸せでした」とコメントをいただきました。

＼ ご声援ありがとうございました！ ／





共催：天草市、天草市老人クラブ連合会、熊本県美容組合天草支部
後援：一般社団法人 天草市芸術文化協会、天草市民生委員児童委員協議会連合会、
天草市ボランティア連絡協議会、社会福祉法人 博園会 箱ノ水保育園、
天草ケーブルネットワーク株式会社
協力店：ブライダルコスチューム丸京、ドレスサロン&フォトスタジオ coco M、
すまいるポケット、洋服の青山 本渡亀場店、紳士服はるやま 熊本本渡店
写真提供：松下一夫（天草フォトクラブ）
手話通訳：熊本県手話サークルわかざ天草グループ

市民後見人養成講座 実践編

受講生募集!!



開催日	時 間	内 容
11/28 (火)	10:00 ~ 15:45	オリエンテーション 成年後見制度の基礎、市民後見概論
12/5 (火)	10:30 ~ 15:30	財産管理、身上保護 対象者の理解と意思決定支援
12/12 (火)	10:00 ~ 15:30	介護保険法、障害者総合支援法、 生活保護制度 等 消費生活相談について
12/19 (火)	10:00 ~ 12:00	民法の基礎

受講料
無料

◆場 所

天草市民センター

◆対象者

- ・全カリキュラムに参加できる方
- ・天草市民の方
- ・成年後見制度に関心がある方 等

◆申込先

お近くの天草市社会福祉協議会へお申し込みください。

◆〆切

11月20日(月)

【問い合わせ先】

天草市社会福祉協議会(あまくさ成年後見センター)

TEL 32-2552 FAX 32-2551

「住み慣れた地域で暮らし続ける」を支えます

～ 最優秀訪問介護員を表彰～



天草市社会福祉協議会では、介護保険法および障害者総合支援法にもとづいて、高齢や障がいなどによって介護が必要になったご利用者が、在宅で自立した日常生活を送ることができます。訪問介護員がご利用者宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除などの生活援助を行っています。

天草市でも超高齢社会を迎え、認知症高齢者や介護を必要とする高齢者の方々、支援を必要とする障がい者も増えています。また可能な限り住み慣れた自宅で暮らしたいと希望されるご利用者も多くなりました。

このような中、在宅介護サービスに求められるニーズも多様化していますが、豊富な経験と介護技術を身に着けた訪問介護員は、高齢者や障がい者の在宅生活を支える重要な存在となっています。

今回、訪問介護員の意識高揚を図るため、本会の訪問介護事業所に5年以上勤務する訪問介護員を対象に審査を行い、常勤部門、非常勤部門からそれぞれ1名を最優秀訪問介護員として表彰しました。



私が表彰されると聞いて本当に驚いています。
職場をはじめ関係者の皆さんのおかげで受彰することができたと思います。
訪問介護員の仕事は、とてもやりがいがある仕事です。これ



【最優秀訪問介護員
常勤部門】

天草市社協ヘルパーセンター牛深 訪問介護員
平成17年4月採用 介護福祉士

濱元 明子



【最優秀訪問介護員
非常勤部門】

天草市社協ヘルパーセンター御所浦 訪問介護員
平成26年4月採用 介護福祉士

長井 恵里

本会の訪問介護員数：82名(令和5年8月末現在)

審査に
あたって

第1次審査として、訪問介護事業所がある9支所から、評価基準にもとづいて訪問介護員としての資質と勤務成績が優秀な職員1名を部門ごとに各支所長が推薦しました。第2次審査では、各支所から推薦された訪問介護員の中から、評価点の高かった上位3人について、本会理事で構成する事業調整委員(6名)による面接審査を行い、常勤部門、非常勤部門の最優秀訪問介護員を上記のとおり決定しました。

楽しくみんなで手料理を

～ 視覚障がい者の料理教室～

9月15日(金)に、視覚障がい者の料理教室を開催しました。

当日は、管理栄養士の田中豊子氏を講師としてお招きし、焼き込みピラフ、豚の生姜焼き、ヨーグルトパフェを料理し、おいしく頂きました。

料理後は、天草市教育部生涯学習課

稻田裕子氏による音を使った頭の体操や懐かしい音楽などを聞き、和気あいあいと時間が流れました。

視覚障がい者の皆さんからは、「おいしい料理に音楽と楽しく過ごせました」と感想を述べられていました。

豚の生姜焼きを料理中

稻田氏による音を使った頭の体操



第77回

令和5年度 赤い羽根共同募金
メッセージ伝達式



「赤い羽根共同募金運動」実施中！



▲厚生労働大臣メッセージ披露

天草市共同募金委員会 副会長
門口 徹（天草市議会教育厚生委員長）



▲会長あいさつ

天草市共同募金委員会 会長
馬場 昭治（天草市長）



▲中央共同募金会会長メッセージ披露

天草市共同募金委員会 副会長
柴田 和人（天草市福祉事務所長）

今年の共同募金運動のスローガンは 『募金で支えられた人は、募金で支える人になる』

本年も10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されています。

共同募金運動は、人と人との支え合いを築き、住民の生活と暮らしを豊かなものにするために、多くの市民の皆様方の参加と、ご協力をいただきながら、取り組んでいます。



この『赤い羽根共同募金 メッセージ伝達式』は、共同募金運動の広報・啓発を目的に、一人でも多くの市民の皆様に、ご理解とご協力をいただけるよう行っています。

皆様から寄せられた共同募金は、天草市では募金総額の約80%が、地域配分金として天草市に還元されますが、各種団体の活動支援やボランティア活動の普及啓発事業並びに、高齢者や障がい者、児童・生徒に対する様々な地域福祉事業の財源として活用されております。

歴史ある赤い羽根共同募金が、人間性豊かな明るい地域福祉を実現するため、今後も力強く展開して参りますので、本年も皆様のご支援とご協力をお願い致します。

お住まいの地域の問合せ先

本渡支所 24-0100	牛深支所 72-2904	有明支所 53-0110	御所浦支所 67-3782
倉岳支所 64-3895	栖木支所 66-3367	新和支所 46-3770	五和支所 32-1076
天草支所 42-0678	河浦支所 76-1401		

（編集・発行）社会福祉法人

天草市社会福祉協議会

〒863-2201 天草市五和町御領2943番地 TEL(0969)32-2552 FAX(0969)32-2551
E-mail: amakusa-cosw@amasha.jp URL : http://amakusa-shakyo.jp

